

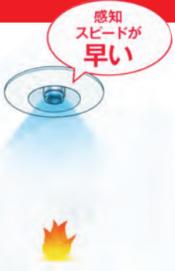
スプリンクラー設備が必要とされる施設において、スプリンクラー設備と比べた防火安全性能が、同等以上の効果を発揮する「スプリネックス」。

新たな発想の消火ユニットにより生まれた高性能のパッケージ型自動消火設備です。

### 感知スピードの速さ

スプリネックス

感知・消火のスピードが速い！  
自動火災報知設備用感知器の使用で火災の感知スピードが速く、火災場所で1系統の放出口が一斉に消火薬剤を放射。初期火災の間に完全消火を行います。



スプリンクラー

一般的な建物火災用の大火災消火システム。

加熱すると開放・放水する感熱分解機構を備えた閉鎖型ヘッドのため、常時止水。感熱部分を分解するのに時間がかかるため放水開始が遅い。

### 作動の信頼性・正確性

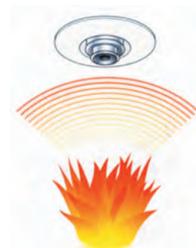
スプリネックス

誤放射の発生率は低い！

感知方式の異なる2つの感知器両方が火災を感知して初めて本体が作動するシステムなので、誤放射の発生率が極めて低くなります。感知器の一方が感知した際にはブザー、移報信号で火災発生を知らせます。



2種類の感知器



スプリンクラー

誤放射の発生率は低い。

ヘッドの感熱部分を火災の熱が溶かすまで時間がかかり、火災感知の鈍さがある一方、誤放射の発生率は低い。

### 設置条件の柔軟性

スプリネックス

地震に強く、凍結の心配がない！

消火薬剤は本体に貯蔵され配管部分は常に空の状態なので、震食や地震による液漏れ・凍結の心配がありません。



凍結の心配がない

スプリンクラー

寒冷地においては凍結防止装置が必要で、地震時の不安も解消できません。



### 維持管理の簡単さ

スプリネックス

維持管理(点検)が非常に簡単！

システムの維持管理はボタン操作でも可能ですが、感知器の維持管理が必要。また、消火薬剤そのものは劣化しませんが通常の点検が必要です。

\*年2回の法定点検は、スプリンクラー同様必要です。

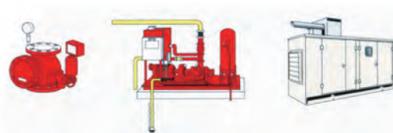


点検が簡単

スプリンクラー

多種多様にわたる維持管理。

消火システムが違いますので、感知器の維持管理はありませんが、水槽・給排水・ポンプユニット・自家発電設備など多種多様の点検が必要です。



### スプリンクラーと比べ同等以上の防火安全性能が発揮される範囲

●適用される防火対象物(消防法施行令別表第一、5項、6項)

スプリンクラー設備の設置を必要とする旅館、ホテル、宿泊所、寄宿舎、下宿、共同住宅、病院、診療所、助産所、社会福祉施設、幼稚園、盲聾学校、養護学校など

●延べ面積

10,000平方メートルまで認められています。

### 導入事例

## 消火の現場が、スプリネックスの威力を実証する。

作動のスピード、消火後の素早い復旧が消火事例により証明されています。



消火例1

平成6年3月、北海道A病院の病棟廊下に放置してあった車椅子の毛布から出火、火は一瞬のうちに天井近くまで達したが、すぐに感知器が作動し、スプリネックス本体が始動、瞬時に消火しました。原因はタバコの不始末、被害は車椅子1台と壁及び廊下が多少濡れた程度で、あと数分消火が遅れたら壁から天井へと延焼し、煙の充満で大混乱となるところでした。当日、入院患者さんも動揺することなく、業務も支障なく平常通り行われました。

#### ●病院関係者の話

一瞬のうちに消火したのには驚いた。周囲に延焼する前に消し止めたこと、薬剤の後始末にウエスやモップで拭き取る程度で後かたづけにも時間が掛からず、業務に支障なかった。大事に至らず本当に良かった。



消火例2

平成8年9月、千葉県B病院事務所内のカルテ整理棚から出火、当日は病院が休みで火災報知器に気がついた当直の医院長が駆けつけたときには、既にスプリネックスが作動し、火は完全に鎮火していました。原因は放火によるものとみられていますが、感知が早く、素早く消火したため損害はカルテ整理棚及びカルテの一部焼失とコンピューターに薬剤がかかっただけで軽微で済みまし。又、水損も少なく後始末も簡単に済み翌朝からの業務も平常通り行われました。

#### ●病院関係者の話

病院はカルテが財産で、これを失うことは病院が倒産するに等しく、もしスプリンクラーを設置していたら、焼失を免れたとしても水損で甚大な被害を被ったことが想像でき、スプリネックスを設置したことは正解であったと思う。

昭和63年に設置開始以降、平成6年から平成22年現在に到るまでに10数件の出火に依る作動事例が報告されていますが、全てに於いて完全消火を致しております。早期に完全消火する事により人的被害はゼロです。建物に対する損傷も軽微にとどまっております。

消火器シェアNo.1のモリタ宮田工業株式会社が提供するスプリネックスは新世代の消火システムとして全国各地から多数のご要望を頂いており、弊社もモリタ宮田工業株式会社の代理店として数多くの施行実績を広げております。施行のご用命は弊社までお願いいたします。



株式会社モリタ代理店  
モリタ宮田工業株式会社代理店

株式会社 **ドライ**

〒802-0074 北九州市小倉北区白銀2丁目10番2号  
TEL/093-923-0078 FAX/093-923-0079

■製造

モリタ宮田工業株式会社

東京本社：〒105-0014 東京都港区芝2丁目5番6号  
芝256スクエアビル8階  
TEL.03-3798-5120

■お問い合わせは



パッケージ型自動消火設備

モリタ宮田工業(株)が提供する新時代の消火システム

# スプリネックス

FSSM500Ⅱ・Ⅲ型認定合格品(鑑認第22~1号)

## スプリネックス4つの特長

だからスプリネックス 1

放射による二次災害が少なく安心

消火剤で消火するので水に比べて4倍の消火能力で、優れた非再燃性

だからスプリネックス 2

省エネ・コンパクトスペース

消火ポンプいらず・貯水槽いらず・自家発いらず・動力電源いらず

だからスプリネックス 3

設置工事・維持管理が手間なく簡単

スプリンクラー配管に比べて約16分の1の太さの配管を3本通すだけで施行が簡単！  
業務中での施工可能

だからスプリネックス 4

スプリンクラー設備の同等の扱い

スプリンクラー設備と同等以上の防火安全性能をコンパクトにパッケージ化したシステムなので「スプリネックス」はスプリンクラーの代換え設備として設置可能！

\*施工に当たっては当該消防署に確認



販売・施工：株式会社 **ドライ**

\*「スプリネックス」はモリタ宮田工業(株)の商品です。

